



北松西高だより



e-mail : hokushounishi-h@news.ed.jp HP : <http://www2.news.ed.jp/section/hokushounishi-h/>

8月号(第5号) 令和6年8月28日 発行

◆9月の行事予定◆

日	曜	行事予定
1	日	
2	月	⑥⑦西高祭準備
3	火	⑥⑦西高祭準備
4	水	⑥⑦西高祭準備
5	木	西高祭会場設営・準備
6	金	西高祭準備・リハーサル
7	土	
8	日	西高祭
9	月	代休(9/8分)
10	火	
11	水	6コマ日課
12	木	
13	金	[陸上]県新人戦(～15日)
14	土	3年ベネッセ・駿台マーク模試
15	日	3年ベネッセ・駿台マーク模試
16	月	敬老の日
17	火	
18	水	
19	木	3年考査時間割発表 育児の日
20	金	1年・2年考査時間割発表
21	土	
22	日	
23	月	秋分の日
24	火	
25	水	45分短縮掃除カット6コマ日課 ノー残業デー
26	木	3年α第2学期期末考査①
27	金	1年・2年・3年β中間考査① 3年α第2学期期末考査②
28	土	
29	日	
30	月	1年・2年・3年β中間考査② 3年α第2学期期末考査③

『教育相談・特別支援』

カウンセラー主任・特別支援コーディネーター 小宗 武裕

授業や西高祭(文化祭)の準備が始まり、学校に活気が戻ってきた今日この頃です。今回は3つのトピックをご紹介します。

①面談ウィークの設定

今年度、北松西では新たな取組「面談ウィーク」を始めました。従来は1学期に1回の面談でしたが、学習面(進路)および悩みやいじめのアンケート調査を基にした面談など、今年度は1ヶ月～2ヶ月に一度の機会を確保しています。

②SSW(およびSC)

月1回、保護者・生徒を対象としたSSW(スクールソーシャルワーカー)来校、必要に応じてSC(スクールカウンセラー)派遣申請による対応も行っております。ご希望される場合は、学校までお問合せください。

③小値賀町特別支援教育研修会(7月23日実施)

また、7月末には離島開発センターで、こども園～高校の特別支援研修会を開催しました。子どもたちの困り感の捉え方、および指導者の手助けのあり方について、各校種の立場から議論を交わしました。今後、こども園、小中高と福祉事務所の特別支援コーディネーターで発行する「特別支援教育だより」等でも、様々な情報を発信していく予定です。

社会の変化の速度は年々激しさを増し、新たな時代に生きる生徒も様々な悩みや苦しみにぶつかることでしょう。「時には厳しく、時には優しく」一人ひとりの生徒を大切にしたいと考えています。保護者の方、地域の方におかれましても、学校の取組へのご理解ご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

「魅力化推進協議会」・「学校運営協議会」開催

日時:9月13日(金) 場所:北松西高校 会議室

各協議会の委員の皆様と、北松西高校の今年度の運営を確認し、今後の方向性や魅力発信の方法などを協議します。地域とともにある北松西の、さらなる推進へいただいたご意見をもとに、今年度の運営を見直し、改善を図っていきます。



3年間の集大成！ ～地域探究発表会～

3年生（70回生）地域探究発表会



〈今年度テーマ〉

商品開発班：小値賀を騒がすおちパラGs

釣り観光班：釣りで小値賀を活性化

～小値賀を楽しむきっかけに～

7月25日（木）、小値賀町議会にて3年生2班が地域探究発表会を行いました。ふるさと小値賀をより魅力ある町にするために、これまで取り組んできた集大成としての発表会です。発表後には議員の方々より、多くの質問やご助言、本校地域探究活動アドバイザーの中島洋先生より講評をいただきました。また、多くの地域の方々にも視聴していただきました。発表内容の一部を紹介します！

商品開発班 小値賀を騒がすおちパラGs

島の魅力である「農産物」の魅力を知ってもらいたい！

- ・農協、担い手公社等の方々へ、農業の実態をインタビュー
→ アスパラガス等の規格外が出やすいことが判明
- ・先輩の研究を踏まえ、販路として「ふるさと納税」を想定
- ・SDGsに配慮し、規格外のものを有効に使うレシピを考案
- ・食品の製造許可を持っている tantan さんで、期間限定の販売
→ 商品としての魅力を検証し付加価値や広報の必要性を感じた
取組の継続性（誰が、どのように続けるのか？）に課題



釣り観光班 釣りで小値賀を活性化 ～小値賀を楽しむきっかけに～

小値賀を訪れた方に素晴らしい小値賀の釣りを印象づけたい！

提案1 小値賀港ターミナルに無料で手軽に短時間で釣りができるブースを設置出来ないか

- ① 掲示板：高校生作成
- ② 竿：原田建材店様から譲って頂いたもの10本
- ③ えさ：高校生考案の未利用魚や魚のアラを使った手作りのえさ
→ 町民へ作成の協力を依頼

提案2 えさ作りに協力して下さった町民におとん券を支給してほしい



変わる北松西 ～変化の先にあるもの～

地域探究活動の集大成、小値賀町議会での発表会の開催を12月から7月に変更して3年が経ちました。入試や就職準備の時期を考慮し、より3年間を見通した活動を行うための変更です。社会の要請のもと、大学入試も、実績をアピールし、知識を前提に、思考力や表現力を総動員して臨む推薦入試の割合が年々高まっています。一足早く社会にでる就職や専門学校ではなおのこと、即戦力が求められます。

長年夏開催だった体育祭も、今年度から春開催に変更しました。皆様のご支援・ご協力により、計画やプログラムの“変化”は実現され、1学期までに様々な経験を積むことができました。それらを武器に道を切り拓く試験は、2・3学期に迫っています。あとは高校生が“変化”にあわせて、あるいはそれを凌ぐ“変化”と“進化”ができるか。学校一丸となって励んでいきます。